

謹賀新年



小国町長仁科洋

あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、小国高校生が主体的に関わりながら進められた町内でのカラオケ店の復活や、小国町女性消防団が第26回全国女性消防操法大会で入賞を果たすなど、町民の皆様のご活躍が輝いた年がありました。

さて、小国町ではこのたび2026年から2035年までを計画期間とする、まちづくりの長期指針である第六次

総合計画基本構想を定め、その実現したい将来像を「みんなで未来を描こう白いキャンバスにみんなで暮らそう彩りゆたかな白い森で」と掲げました。小国町に住む人と、町や町民に対して想いを寄せてまちづくりに関わる人などが、みんなでこの広い白い森の国おぐにというキヤンバスに未来を描いていこう、豊かな自然が四季折々に彩られ季節ごとの恵がもたらされる美しい白い森の国で、みんなでともに暮らしていく、という意味と願いを込めています。

その将来像に向かって、これまでに引き続き白い森まるごとブランド構想を核としながら「白い森の国を担う『人』づくり」、「白い森の魅力を磨く『環境』づくり」、「白い森を舞台とする活き活きとした『暮らし』づくり」の3つをまちづくりの指針とし、新たに「白い森の暮らしを守る人・暮らし・環境の再構築」、「白い森の未来を拓く内外とのつながりで豊かに」という2つの視点を取り入れて、取り組みの推進を図ることとし

上を図り、農林水産物や観光資源など多彩な地域資源の高付加価値化と地域経済の活性化に取り組んでまいります。

そして、小国町を訪れた人が「また来たい」「何度も訪れた人が」「いつでも帰つてこられる」「いつでも温かく迎えられる」と感じられるまちを目指し、町民の皆さんとともに次世代に誇れる「白い森の国おぐに」を築いてまいります。

本年が皆さまにとつて希望に満ちた輝かしい1年となりますよう、心からお祈り申しあげます。



▲小国高校生が主体となり復活したカラオケ店「カラモ」

令和7年 小国町議会 第9回定例会

令和7年第9回定例会が12月4日から10日まで開催されました。令和7年度一般会計補正予算、国民宿舎条例等の一部改正、訴えの提起、基本構想の制定などが審議され、原案のとおり可決されました。内容は次のとおりです。

一般会計に

1億7078万6千円を追加

町立病院の収益が減少したことに対する負担金の増額、電気料金の高騰への対応、災害時の警報設備の更新などの経費を追加し、補正後の予算総額は96億25575万円となりました。

奨学金の返還支援

大学を卒業後、県内に居住・就職するなどの条件を満たした県内出身者の奨学金返還を県と市町村で支援する「山形県若者定着奨学金返還支援事業」の支援候補者として、新たに本町出身者1人が認定されたため、返還支

援に係る負担金を追加しました。

有害鳥獣対策への支援

秋以降頻発しているツキノワグマなどの有害鳥獣の出没への対応として、小国町特定鳥獣被害防止対策協議会に対する事業補助金の増額や、電気柵の導入に要する費用助成の追加など所要額を追加しました。

公の施設の指定管理者を指定

令和8年3月で指定管理期間が満了する公の施設について、令和8年度以降も指定管理者制度による管理運営を行うこととし、新たに指定管理者を指定しました。

観光交流施設及び体育施設

うち、「小国町白い森交流センター」については公募を行つたものの、指定申請がなかつたため、現在指定管理者となつている事業者を指定しました。また、「国民宿舎飯豊梅花皮荘」をはじめとする施設については、特

<公の施設の指定管理者>

施設名称	団体名
国民宿舎飯豊梅花皮荘、小国町マタギの里交流センター	おぐに白い森(株)
小国町飯豊山荘	
健康の森横根	
横根スキー場	
小国町白い森交流センター	
小国町総合スポーツ公園	
小国町民総合体育館	特定非営利活動法人おぐにスポーツクラブY u i
小国町多目的屋内運動場	
小国町天狗平ロッジ	特定非営利活動法人飯豊朝日を愛する会
小国町金目そばの館	金目そば伝承会
小国町マタギの郷交流館	小玉川地区自然教育園整備促進協議会
小国町水源の郷交流館	
小国町水源の郷交流広場	東部地区振興協議会
道の駅「白い森おぐに」	(有)白い森よこね物産直売所

第六次小国町総合計画 基本構想の制定について

これまで本町のまちづくりの指針としてきた「第五次小国町総合計画基本構想」が今年度をもつ

て計画期間が終了することから、新たに本町の今後10年におけるまちづくりの長期指針となる「第六次小国町総合計画基本構想」を定めました。この計画は、現

定管理者の一覧は左図のとおりです。第六次小国町総合計画基本構想は、現

て計画期間が終了することから、新たに本町の今後10年におけるまちづくりの長期指針となる「第六次小国町総合計画基本構想」を定めました。この計画は、現

計画に引き続き「白い森まるごとブランド構想」を基本理念と位置づけ、「みんなで未来を描こう 白いキヤンバスに みんなで暮らそう彩りゆたかな白い森で暮らそう」を目標すべき将来像として、持続的かつ自立的なまちづくりを進めることとしています。